

令和7年2月7日

所沢市長 小野塚 勝 俊 様

所沢市上下水道事業運営審議会
会長 北野 大



令和5年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況について（答申）

令和6年4月23日付所水経第10号【諮問第1号】にて諮問がありました標記の件について、審議を重ねた結果、結論に至りましたので、下記のとおり答申いたします。

記

所沢市上下水道事業運営審議会では、令和6年11月21日開催の第5回会議及び令和7年1月31日開催の第6回会議において、「令和5年度所沢市上下水道局施策事業の進捗状況」について審議しました。

各施策事業の進捗状況及び経営の健全性の確保等、様々な意見を集約し結論に至りましたので、次のように答申するものです。

1. 水道事業

所沢市水道事業経営計画に関わる4つの施策事業の進捗状況及び経営状況について審議を行った結果、令和5年度においては概ね良好であるものと認めます。

しかしながら、経営状況については、計画で見込まれていた通り、経営指標全体の数値が経年的に悪化傾向であることから、料金改定を含めた収益の改善に取り組むとともに、支出の削減検討を行うなど、健全経営の継続に努めてください。

2. 下水道事業

所沢市下水道事業経営計画に関わる5つの施策事業の進捗状況及び経営状況について審議を行った結果、令和5年度においては、概ね良好であるものと認めます。

しかしながら、経営状況については、収益性に係る経営指標の数値が経年的に悪化傾向であることから、今後の社会情勢の変化により、さらなる下落が見込まれる場合は、安定した経営を継続させるために、使用料改定を含めた収益の改善に取り組むとともに、支出の削減検討を行うなど、健全経営の継続に努めてください。

上下水道は、市民生活に不可欠なライフラインであり、産業活動をも支える重要な役割を担っています。24時間365日、絶えることなくサービスを提供していくことを第一の使命として、更なる経営改善を期待します。